

# 可在自家進行確定申告!

2020

工薪族利用國稅廳網站  
製作確定申告書的方法



【中文繁體】

2021. 1

能夠製作 2016 年至 2020 年的最終申報書。

# 確定申告書の製作方法

- 1 請閱讀本說明書，在網站 (<https://www.keisan.nta.go.jp/kyoutu/ky/sm/top#bsctrl>) 上製作確定申告書。
- 2 請在「居住方式等的確認書」中填寫住址、姓名及其他必要事項。
- 3 請在「附件表單」上填寫住址、姓名，並附加必要文件。
- 4 請從 <https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/shinkoku/yoshiki/01/fuhyo/03.htm> 下載列印「居住方式等的確認書」。

下載

【注意】

本說明書旨在幫助忘記在年末調整時添加撫養家屬、希望享受醫療費扣除的人等製作確定申告書。



<https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/shinkoku/tebiki/2020/index.htm>

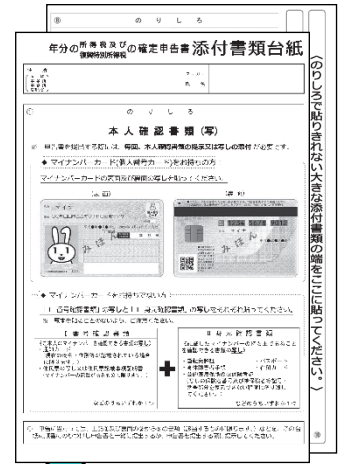
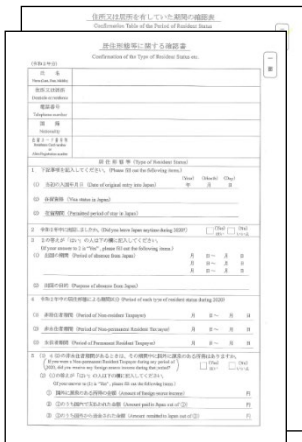
<https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/shinkoku/yoshiki/01/fuhyo/03.htm>

<https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/shinkoku/tebiki/2020/index.htm>

說明書

& 居住方式等的確認書 &

附件表單



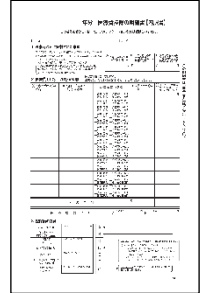
閱讀說明書，製作列印確定申告書

添加住址、姓名等必要事項

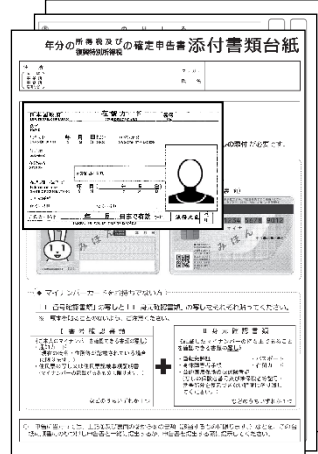
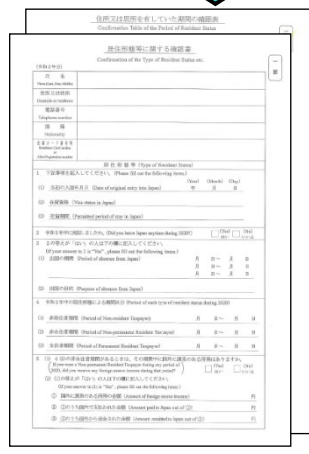
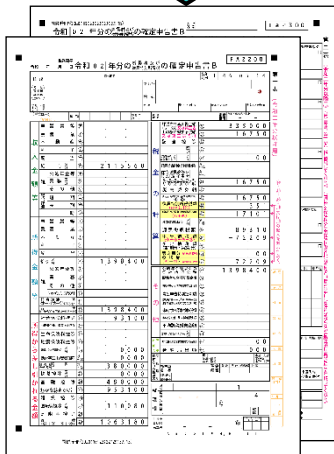
添加



居留卡（或外國人登記證明）的副本



醫療費扣除明細等



以郵寄等方式

提交



# 注 意

請務必閱讀。

本冊子以在日本公司就職的外國人為對象說明製作確定申告書的方法。

因此，只有從公司領取薪水的人才能使用該方法製作確定申告書。

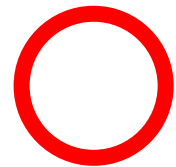


稅務人員双葉

計算稅金時可從所得金額中扣減的扣除項目（所得扣除）有很多，在此說明的僅為以下事項。

- 1 有撫養家屬  
〔 撫養非 12 頁④號中記載的人員或撫養同居的 70 歲以上的家人的情況除外。〕
- 2 繳納國民健康保險費
- 3 繳納國民年金
- 4 支付醫療費  
〔 支付特定一般用藥品等的購買費的情況下適用於醫療費扣除特例的情況除外。〕

符合任一項



因此，自營店鋪者、有薪資外收入的工薪族、新建房屋等且想享受住宅借款等特別扣除者不能使用本冊子中說明的方法製作確定申告書。煩請注意。



自營店鋪者



想享受住宅借款等特別扣除者

製作確定申告書請準備下述文件。

- 1 源泉徵收票
- 2 居留卡（或外國人登記證明）影本（正反兩面）
- 3 能夠確認個人編號的文件（個人編號卡或通知卡等）
- 4 適用於撫養扣除等的情況下
  - (1) 撫養親屬居住在日本的情況下  
所撫養的撫養親屬的居留卡（或外國人登記證明）的影本
  - (2) 撫養親屬不居住在日本的情況下
    - ① 出生證、結婚證
    - ② 證明匯款給撫養親屬的文件



(注)

  - A ①必須是原件。②不限於原件，也可以提交副本。
  - B 關於②，如果有多位撫養親屬，請添加每個人的文件。
  - C 如①、②的文件是用外語製作的，請添加其譯文。
  - D 同一個人不得同時被兩個人作為撫養對象。
- 5 銀行存摺的封面和封底的影本
- 6 印章
- 7 關於社會保險費的扣除  
參加國民健康保險者和繳納了國民年金者請準備付款證明。
- 8 關於醫療費扣除  
醫療費支出超過 10 萬日元者請準備醫療費收據等，製作「醫療費扣除明細單」。  
另外，因收入金額不同，有時 10 萬日元以下也能享受醫療費扣除。

編號	畫面	操作方法
①		<p>打開國稅廳網站(<a href="https://www.nta.go.jp">https://www.nta.go.jp</a>)、</p> <p>點擊「●所得稅的確定申告」 所得稅的確定申告</p>
②		<p>確定申告書等の作成はこちら</p> <p>點擊「確定申告書等的製作點擊此處」。</p>
③		 <p>點擊「開始製作」。</p>
④		 <p>點擊「列印提交」。</p>

編號	畫面	操作方法
⑤		<p>確認推薦環境，</p> <p><b>利用規約に同意して次へ</b></p> <p>點擊「同意使用規章，進入下一步」。</p>
⑥		<p>點擊</p> <p><b>所得稅</b></p> <p>點擊「所得稅」製作所得稅的確定申告書（醫療費扣除、捐款扣除、住宅貸款扣除等）。</p>
⑦		<p><b>作成開始</b></p> <p>點擊「開始製作」。</p>
⑧		<p>申報者的出生年月日 _____年__月__日</p> <p>所輸入的出生年月日將用於在申報書等上顯示和計算扣除額。</p> <p>選擇點擊最下方的「西曆」。</p>



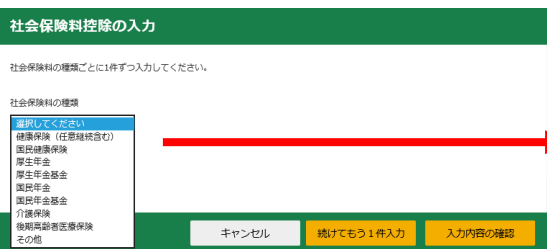
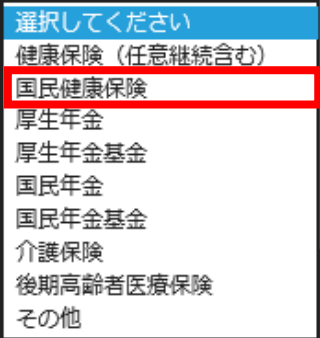
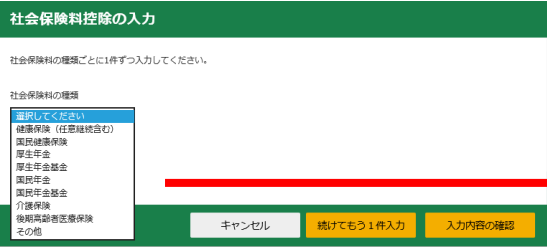



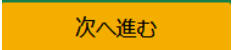
編號	畫面	操作方法
⑨		<p>輸入自己的出生年月日。</p> <p><b>例</b></p> <p>申告される方の生年月日</p> <p>西曆 1971 年 3 月 14 日</p> <p>入力した生年月日は、申告書等への表示や控除額の計算に使用します。</p>
⑩		<p>※ 以下は源泉徴収票為 1 張且年末調整尚未完成時的輸入例。</p> <p>申報内容相關提問</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 「有無薪資外申報收入？」 點擊「無」。</li> <li>② 「所持有的源泉徴収票為 1 張嗎？」 點擊「是」。</li> <li>③ 「在工作單位已經完成年末調整了嗎？」 點擊「否」。</li> <li>④ 「是否從稅務局收到預繳稅額通知？」 點擊「否」。</li> </ol>
⑪		<p><b>次へ進む</b></p> <p>點擊「下一步」。</p>
⑫		<p>點擊 薪資所得的</p> <p><b>入力する</b></p> <p>「輸入」。</p>

編號	畫面	操作方法															
⑬	<p>畫面で交付された年末調整済みでない源泉徴収票の入力</p> <p>畫面で交付された年末調整済みでない源泉徴収票について、「入力する」ボタンをクリックして入力してください。(最大300件)</p> <p>▶ <a href="#">当該年度のストックオプションなどの収入の入力例</a></p> <p>入力内容の一覧</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>支払者の住所(居所)・所在地</th> <th>支払金額</th> <th>源泉徴収税額</th> <th>源泉徴収税額の内書き</th> <th>操作</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>支払者の氏名・名称</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td><b>入力する</b></td> </tr> </tbody> </table>	支払者の住所(居所)・所在地	支払金額	源泉徴収税額	源泉徴収税額の内書き	操作	支払者の氏名・名称				<b>入力する</b>	<p><b>入力する</b></p> <p>點擊「輸入」。</p>					
支払者の住所(居所)・所在地	支払金額	源泉徴収税額	源泉徴収税額の内書き	操作													
支払者の氏名・名称				<b>入力する</b>													
⑭	<p><b>給与所得の入力</b></p> <p>令和2年分の源泉徴収票に記載されているとおり、1件ずつ入力してください。 源泉徴収票に記載のない控除は、後の各控除の入力画面から入力してください。</p> <p>①支払金額 2段で記載されている場合、下の段の金額 円</p> <p>②源泉徴収税額 2段で記載されている場合、下の段の金額 円 <input type="checkbox"/> 源泉徴収税額が2段で記載(内書き) 2段で記載されている場合、上の段の金額</p> <p>③社会保険料等の金額 2段で記載されている場合、下の段の金額 円 <input type="checkbox"/> 社会保険料等が2段で記載(内書き) 2段で記載されている場合、上の段の金額</p> <p>④支払者 住所(居所)又は所在地(全角28文字以内)(ビル名等省略可) 氏名又は名称(全角28文字以内)</p> 	<p>①支払金額 円</p> <p>②源泉徴収税額 円</p> <p>③社会保険料等の金額 円</p> <p>④支払者 住所(居所)又は所在地(全角28文字以内)(ビル名等省略可) 氏名又は名称(全角28文字以内)</p> <p>根據源泉徴収票，輸入①支払金額、②源泉徴収税額、③社會保險費等的金額數字。</p> <p>※ 輸入數位時，不要輸入小數點、逗號、點。 × 2,115,560 ○ 2115560</p> <p>※ 不可輸入非居住者期間的源泉徴収票金額。</p> <p>根據源泉徴収票，輸入④繳納者的住址(居所)或所在地。</p> <p>根據源泉徴収票，輸入繳納者的姓名或名稱。</p>															
⑮	<p>⑤支払者 住所(居所)又は所在地(全角28文字以内)(ビル名等省略可) 氏名又は名称(全角28文字以内)</p>  <p>キャンセル <b>続けてもう1件入力</b> 入力内容の確認</p>	<p>(還有其他要輸入的源泉徴収票時， <b>続けてもう1件入力</b> 點擊「繼續輸入另一份」， 按照相同方法輸入數位等。) ※確認源泉徴収票的年份是否相同。</p> <p>令和2年分 給与所得の源泉徴収票</p> <p>輸入源泉徴収票後， <b>入力内容の確認</b> 點擊「確認輸入内容」。</p>															
⑯	<p>▶ <a href="#">当該年度のストックオプションなどの収入の入力例</a></p> <p>入力内容の一覧</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>支払者の住所(居所)・所在地</th> <th>支払金額</th> <th>源泉徴収税額</th> <th>源泉徴収税額の内書き</th> <th>操作</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>支払者の氏名・名称</td> <td>2,115,560円</td> <td>89,310円</td> <td>円</td> <td>訂正 削除</td> </tr> <tr> <td>1 ●市▲町1-2-3 株式会社●●●●</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>別の源泉徴収票を入力する</p> <p>特定支出控除の入力 給与所得者の特定支出控除の適用を受けますか? ▶ <a href="#">給与所得者の特定支出控除について</a></p> <p>はい いいえ</p> <p>前に戻る <b>次へ進む</b></p>	支払者の住所(居所)・所在地	支払金額	源泉徴収税額	源泉徴収税額の内書き	操作	支払者の氏名・名称	2,115,560円	89,310円	円	訂正 削除	1 ●市▲町1-2-3 株式会社●●●●					<p>確認所輸入的金額。</p> <p><b>次へ進む</b></p> <p>點擊「下一步」。</p>
支払者の住所(居所)・所在地	支払金額	源泉徴収税額	源泉徴収税額の内書き	操作													
支払者の氏名・名称	2,115,560円	89,310円	円	訂正 削除													
1 ●市▲町1-2-3 株式会社●●●●																	





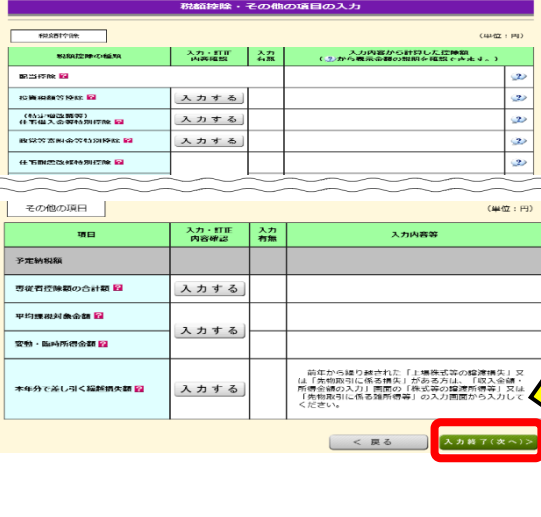
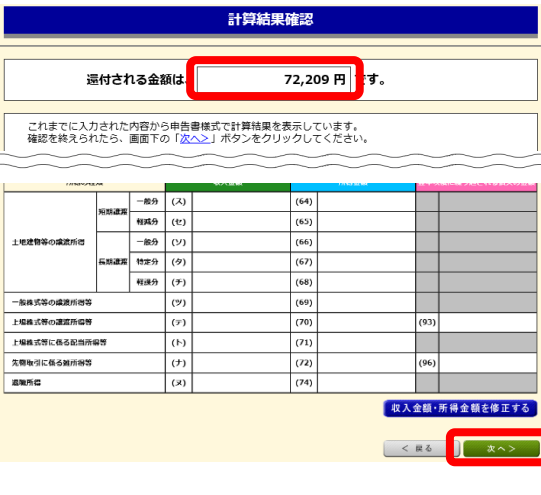
編號	畫面	操作方法
①7		<p>入力終了(次へ) &gt;</p> <p>點擊「輸入完成(下一步)」。</p>
①8		<p>支付醫療費的情況下，</p>  <p>點擊「醫療費扣除 輸入」</p> <p>沒有支付時，不點擊，進入第9頁的④號。</p>
①9		<p>選擇所適用的醫療費扣除</p>  <p>點擊「適用醫療費扣除」。</p>
②0		<p>選擇醫療費扣除的輸入方法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 根據醫療費的收據輸入，製作明細單。</li> <li>○ 讀取醫療費合計範本，製作明細單。</li> <li>● 僅輸入醫療費合計金額（請提交另行製作的明細單）。</li> <li>○ 根據醫療費通知（「醫療費通知」等）、收據輸入，製作明細單。</li> </ul> <p>在製作醫療費扣除明細（按照接受了醫療的人、醫院和藥房合計醫療費）後，選擇「僅輸入醫療費合計額（請另行提交所製作的明細單）」。</p>

編號	畫面	操作方法																
⑳	 <p>入力方法の選択</p> <p><input checked="" type="radio"/> 入力方法の選択や医療費通知についてわからない方はこちら</p> <p><input type="radio"/> 医療費の領収書から入力して、明細書を作成する</p> <p><input type="radio"/> 医療費集計フォームを読み込んで、明細書を作成する</p> <p><input checked="" type="radio"/> 医療費の合計額のみ入力する (別途作成した明細書を提出してください)</p>	 <p>點擊  ，向畫面下方移動。</p>																
㉑	 <p>合計額の入力</p> <p>「合計額のみ入力する」を選択された場合、別途、「医療費控除の明細書」を作成する必要があります。 国庫府で公開している様式と同様の記載があれば、ご自身で作成した様式で提出することもできます。 ☛「医療費控除の明細書」のダウンロードはこちら</p> <p>A 支払った医療費の合計額 円</p> <p>B Aのうち生命保険や社会保険などで補てんされる金額 円</p>	<p>輸入「已支付的醫療費的合計額」。</p> <p>有「用生命保險、社會保險等補貼的金額」時，輸入相應金額。</p> <p> 次へ進む</p> <p>輸入後，點擊「下一步」。</p>																
㉒	 <p>計算結果の確認 (医療費控除)</p> <p>これまでに入力された内容から計算した結果、医療費控除の額は次のとおりとなります。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A 支払った医療費</td> <td>300,000円</td> </tr> <tr> <td>B 保険金などで補てんされる金額</td> <td>120,000円</td> </tr> <tr> <td>C 差引金額 (A - B)</td> <td>180,000円</td> </tr> <tr> <td>D 所得金額の合計額</td> <td>1,398,400円</td> </tr> <tr> <td>E D × 0.05</td> <td>69,920円</td> </tr> <tr> <td>F E と 10 万円のいずれか少ない方の金額</td> <td>69,920円</td> </tr> <tr> <td>G 医療費控除額 (C - F) (注)</td> <td>110,080円</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 最高200万円、牽季のとは0円</p> <p> 次へ進む</p>	項目	金額	A 支払った医療費	300,000円	B 保険金などで補てんされる金額	120,000円	C 差引金額 (A - B)	180,000円	D 所得金額の合計額	1,398,400円	E D × 0.05	69,920円	F E と 10 万円のいずれか少ない方の金額	69,920円	G 医療費控除額 (C - F) (注)	110,080円	<p>會顯示計算結果確認 (醫療費扣除) 畫面，請確認計算結果，</p> <p> 次へ進む</p> <p>點擊「下一步」。</p>
項目	金額																	
A 支払った医療費	300,000円																	
B 保険金などで補てんされる金額	120,000円																	
C 差引金額 (A - B)	180,000円																	
D 所得金額の合計額	1,398,400円																	
E D × 0.05	69,920円																	
F E と 10 万円のいずれか少ない方の金額	69,920円																	
G 医療費控除額 (C - F) (注)	110,080円																	
㉓	 <p>所得控除の入力</p> <p>所得から差し引かれる金額 (所得控除) に関する項目の入力を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>あるさと納税ワンストップ特例の適用に関する申請書を提出された方が確定申告を行う場合には、ワンストップ特例の適用を受けることができません。</li> <li>確定申告を行う際に、念のためあるさと納税の金額を寄附金控除額の計算に含める必要がありますのでご注意ください。</li> <li>配偶者や扶養親族の障害者控除の入力は、「配偶者控除」、「扶養控除」の入力画面から行ってください。</li> </ul> <table border="1"> <thead> <tr> <th>所得控除の種類 (各所得控除の範囲はここに示す)</th> <th>入力・訂正内容確認</th> <th>入力有無</th> <th>入力内容確認 ( ? をクリックして入力内容確認画面を確認できます。 )</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>雑損控除</td> <td>入力する</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>医療費控除</td> <td>訂正・内容確認</td> <td></td> <td>110,080</td> </tr> <tr> <td>社会保険料控除</td> <td>訂正・内容確認</td> <td></td> <td>93,100</td> </tr> </tbody> </table>	所得控除の種類 (各所得控除の範囲はここに示す)	入力・訂正内容確認	入力有無	入力内容確認 ( ? をクリックして入力内容確認画面を確認できます。 )	雑損控除	入力する			医療費控除	訂正・内容確認		110,080	社会保険料控除	訂正・内容確認		93,100	<p>繳納國民健康保險費、國民年金的情況下，</p> <p> 訂正・内容確認</p> <p>點擊「修改和内容確認」。</p> <p> 沒有繳納時，不點擊，進入第 11 頁㉑號。</p>
所得控除の種類 (各所得控除の範囲はここに示す)	入力・訂正内容確認	入力有無	入力内容確認 ( ? をクリックして入力内容確認画面を確認できます。 )															
雑損控除	入力する																	
医療費控除	訂正・内容確認		110,080															
社会保険料控除	訂正・内容確認		93,100															

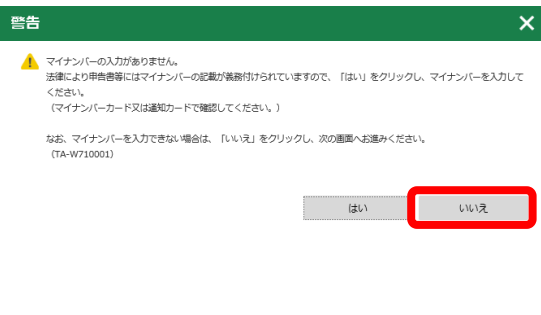
編號	畫面	操作方法
25		 <p>點擊「輸入」。</p>
26		<p>如果繳納國民健康保險費，則選擇上數第 3 項，在空欄中輸入 1 年中（1 月至 12 月）繳納的國民健康保險費的金額。</p>  <p>沒有繳納時，不輸入。</p> <p>輸入後，</p>  <p>點擊「確認輸入内容」。</p>
27		<p>如果繳納國民年金，則選擇上數第 6 項，在空欄中輸入 1 年中（1 月至 12 月）繳納的國民年金的金額。</p>  <p>沒有繳納時，不輸入。</p> <p>輸入後，</p>  <p>點擊「確認輸入内容」。</p>
28		 <p>點擊「下一步」。</p>

編號	畫面	操作方法
29		<p>撫養妻子或丈夫的情況下，</p> <p>配偶扣除 配偶特別扣除</p> <p>配偶者控除 ? 配偶者特別控除 ?</p> <p>點擊 「輸入」。</p> <p>不撫養的情況下，不點擊，進入第 11 頁⑳號。</p> <p>※丈夫、妻子有收入的情況下，根據其金額，有時無法享受扣除。</p>
30		<p>輸入所撫養的妻子或丈夫的姓名、出生年月日。</p> <p>※ 出生年月日の輸入方法與最初輸入自己的出生年月日時相同。</p>
31		<p>国外居住親族 ?</p> <p><input type="checkbox"/> 配偶者の方が非居住者である。 <input type="checkbox"/> 必要書類のご案内</p> <p>所撫養的妻子或丈夫為非居住者時，勾選。</p> <p>輸入後，</p> <p>次へ進む 點擊「下一步」。</p>
32		<p>撫養妻子、丈夫以外的家人的情況下，</p> <p>扶養控除 ?</p> <p>點擊「撫養扣除 輸入」。</p> <p>沒有撫養的情況下，不點擊，進入第 13 頁㉔號。</p>

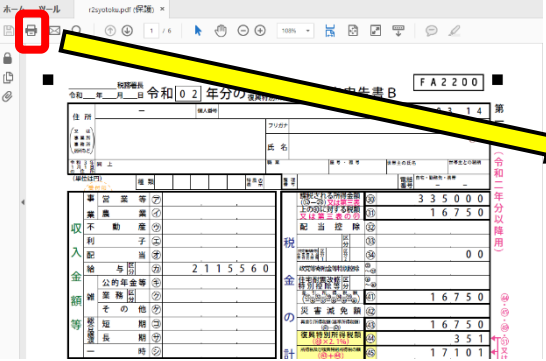

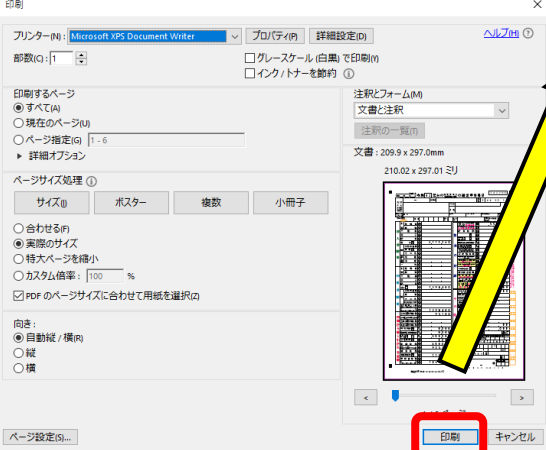



編號	畫面	操作方法												
33	<p><b>扶養控除の入力</b></p> <p>※ 配偶者の方は「配偶者（特別）控除の入力」画面から入力してください。 本年分の合計所得金額が48万円を超える方は、扶養控除の対象になりません。 青色申告者の事業専従者としてのお勤りの扶養を受けている方及び白色申告者の事業専従者は、扶養控除の対象になりません。 他の納税者の同一世帯配偶者又は扶養親族とされている方は、扶養控除の対象になりません。</p> <p>本人の入力</p> <p>扶養親族について、「入力する」ボタンをクリックして入力してください。（最大16歳未満6人・16歳以上6人） ※ 満16歳未満の扶養親族の方をこの画面に入力すると、「住民税等」の入力画面に引き継がれます。</p> <p>入力内容の一覧</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>扶養親族の氏名</th> <th>性別</th> <th>生年月日</th> <th>年齢</th> <th>扶養控除</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>入力する</p>	扶養親族の氏名	性別	生年月日	年齢	扶養控除	備考							<p>入力する</p> <p>點擊「輸入」。</p>
扶養親族の氏名	性別	生年月日	年齢	扶養控除	備考									
34	<p><b>扶養控除の入力</b></p> <p>扶養親族の情報を入力してください。 ※ 満16歳未満の扶養親族の方をこの画面に入力すると、「住民税等」の入力画面に引き継がれます。</p> <p>扶養親族の氏名（全角10文字以内）</p> <p>続柄</p> <p>生年月日</p> <p>障害者の該当</p> <p>障害者の該当についてはこちら 障害者の場合は選択してください。</p> <p>国外居住親族</p> <p>扶養親族の方が非居住者である。 必要書類のご案内</p>	<p>続柄</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>子女</li> <li>父母</li> <li>母</li> <li>祖父</li> <li>祖母</li> <li>孫</li> <li>親族以外</li> <li>他の親族</li> </ul> <p>子女 父母 母 祖父外祖母 祖母外祖母 孫子、孫女、外孫、外孫女 非親屬 其他親屬</p> <p>輸入每個所撫養者的出生年月日。 ※妻子或丈夫已經輸入完畢，此處不再輸入。 出生年月日的輸入方法與最初輸入自己的出生年月日時相同。</p>												
35	<p><b>扶養控除の入力</b></p> <p>扶養親族の情報を入力してください。 ※ 満16歳未満の扶養親族の方をこの画面に入力すると、「住民税等」の入力画面に引き継がれます。</p> <p>扶養親族の氏名（全角10文字以内）</p> <p>続柄</p> <p>生年月日</p> <p>障害者の該当</p> <p>障害者の該当についてはこちら 障害者の場合は選択してください。</p> <p>国外居住親族</p> <p>扶養親族の方が非居住者である。 必要書類のご案内</p> <p>障害者の該当</p> <p>障害者の該当についてはこちら 障害者の場合は選択してください。</p> <p>別居の該当</p> <p>扶養親族の方と別居している。</p> <p>キャンセル 続けてもう1人入力 入力内容の確認</p>	<p>国外居住親族</p> <p>扶養親族の方が非居住者である。 必要書類のご案内</p> <p>所撫養者為非居住者的情況下，勾选。</p> <p>有2名以上被撫養人的情況下， 點擊「繼續輸入另一人」， 與第一個人同樣輸入。</p> <p>輸入後， 點擊「確認輸入内容」。</p>												
36	<p>本人の入力</p> <p>扶養親族について、「入力する」ボタンをクリックして入力してください。（最大16歳未満6人・16歳以上6人） ※ 満16歳未満の扶養親族の方をこの画面に入力すると、「住民税等」の入力画面に引き継がれます。</p> <p>入力内容の一覧</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>扶養親族の氏名</th> <th>性別</th> <th>生年月日</th> <th>年齢</th> <th>扶養控除</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>子</td> <td>平成16年2月1日</td> <td>16歳</td> <td>380,000円</td> <td>訂正 削除</td> </tr> </tbody> </table> <p>別の扶養親族を入力する</p> <p>前に戻る 次へ進む</p>	扶養親族の氏名	性別	生年月日	年齢	扶養控除	備考	1	子	平成16年2月1日	16歳	380,000円	訂正 削除	<p>次へ進む</p> <p>點擊「下一步」。</p>
扶養親族の氏名	性別	生年月日	年齢	扶養控除	備考									
1	子	平成16年2月1日	16歳	380,000円	訂正 削除									

編號	畫面	操作方法
37		<p>在輸入未滿 16 歲的撫養親屬的情況下，會顯示左述資訊，</p> <p>點擊「是」。</p>
38		<p>輸入後，</p> <p>點擊「輸入完成（下一步）」。</p>
39		<p>點擊「輸入完成（下一步）」。</p>
40		<p>顯示所退還的金額。</p> <p>點擊「下一步」。</p>

編號	畫面	操作方法
④1		<p>點擊「輸入完成（下一步）」。</p>
④2		<p>再次顯示退還金額。</p> <p>根據所選擇的領取方法，點擊以下項目。</p> <p>(1)「存入郵政銀行以外的銀行等」的情況下 點擊「ゆうちょ銀行以外の銀行等への振込み」</p> <p>(2)「存入郵政銀行」的情況下 點擊「ゆうちょ銀行への振込み」</p> <p>(3) 不點擊「ゆうちょ銀行の各店舗又は郵便窓口での受取り」</p>
④3		<p>輸入住址。</p>
④4		<p>姓名等</p> <p>姓名（注音假名）※全形，最多 11 個字元</p> <p>姓名（漢字或字母）※全形，最多 10 個字元</p> <p>電話號碼</p> <p>戶主</p> <p>從戶主角度來看的親緣關係</p> <p>職業</p> <p>商號、店名</p> <p>臨時保存輸入資料</p> <p>點擊「下一步」。</p>

編號	畫面	操作方法
④5		<p>輸入個人編碼（12 位元）。</p> <p>當所輸入的數位有誤時，會顯示資訊，點擊 <b>OK</b>，輸入正確數字。</p> <p>點擊「下一步」。</p>
④6		<p>沒有或不知道個人編碼時</p> <p>沒有或不知道個人編碼時，跳過，點擊「下一步」。</p> <p>顯示左述資訊後，點擊 <b>いいえ</b> 「否」。</p>
④7		<p>選擇要列印的表單</p> <p>在全部勾選的狀態下，</p> <p>點擊「顯示和列印表單」。</p>
④8		<p>在畫面下方顯示</p> <p>點擊「打開文件」。</p> <p>※需事先安裝 Acrobat Reader。</p>



編號	畫面	操作方法
49		<p>顯示要列印的確定申告書。</p> <p>點擊 ，進行列印。</p>
50		<p>當點擊 <b>印刷</b> 時，合計列印 6 張確定申告書。</p> <p>其中，20 頁的 3 張為自己留底等，不提交給稅務局，此外的 3 張如 18~19 頁所述，填寫住址、姓名等，與附件一起提交給稅務局。郵寄說明記載於第 21 頁。</p> <p>自己留底用中的 2 張的左上角印有  (留底)。</p>
51		<p>次へ進む</p> <p>點擊「下一步」。</p>
52		<p>關於列印申報書後的作業</p> <p>想保存所輸入的資料者</p> <p>點擊「保存輸入資料」。</p>

編號	畫面	操作方法										
53	<p>添付書類の提出準備</p> <p>以下の添付書類を準備してください。        書類名をクリックすると、見本を確認することができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>医療費控除の明細書</li> <li>医療費控除を受けるために必要な医療費が発生したおむつ証明書などの証明書類。【該当する方のみ】</li> </ul> <p>〔注1〕以下の書類については、確定申告書への添付が不要になりました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>給与所得の源泉徴収票</li> </ul> <p>〔注2〕平成29年分の確定申告から、医療費や医薬品購入費の領収書の添付又は提示が不要になりました。        領収書は確定申告期限等から5年間、ご自宅等で保管してください。</p> <hr/> <p>書類の提出</p> <table border="1"> <tr> <td>提出書類</td> <td>印刷した提出用の申告書や付表など上記の添付書類</td> </tr> <tr> <td>提出先</td> <td>住所地の所轄の税務署  <input type="checkbox"/> 医療の医療費全額返還</td> </tr> <tr> <td>提出期間</td> <td>令和3年2月16日(火) から 令和3年3月15日(月)          ただし添付申告書は令和3年1月から提出可能</td> </tr> <tr> <td>提出方法</td> <td>下記のいずれかの方法で提出してください。  <ul style="list-style-type: none"> <li>郵便又は簡便書で送付（送料は各人の負担になります。）  <input type="checkbox"/> 伝書便とは</li> <li>税務署の受付に持参</li> <li>税務署の税関外取寄箱へ投函</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td>控用の申告書に 取受日付印が必要 な方</td> <td>控用の申告書を、提出用の申告書と一緒に提出してください。          税務署の受付に持参しない場合は、返信用封筒に所管課の印字を貼って一緒に提出してください。</td> </tr> </table> <p>〔注1〕郵便又は簡便書で送付する場合は、通関日付印が令和3年3月15日(月)以前になるように送付してください。</p> <p>〔注2〕申告書の控えに押印した取受日付印は取受の事実を確認するものであり、内容を証明するものではありません。証明が必要な方は、納税証明書をご利用ください。</p>	提出書類	印刷した提出用の申告書や付表など上記の添付書類	提出先	住所地の所轄の税務署 <input type="checkbox"/> 医療の医療費全額返還	提出期間	令和3年2月16日(火) から 令和3年3月15日(月) ただし添付申告書は令和3年1月から提出可能	提出方法	下記のいずれかの方法で提出してください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>郵便又は簡便書で送付（送料は各人の負担になります。）  <input type="checkbox"/> 伝書便とは</li> <li>税務署の受付に持参</li> <li>税務署の税関外取寄箱へ投函</li> </ul>	控用の申告書に 取受日付印が必要 な方	控用の申告書を、提出用の申告書と一緒に提出してください。 税務署の受付に持参しない場合は、返信用封筒に所管課の印字を貼って一緒に提出してください。	<p>申告書の提出期限為</p> <p style="text-align: center;"><u>2021年2月16日(星期二)</u>  <u>～2021年3月15日(星期一)</u></p> <p>※ 其中退還申告可從 2021年1月起提交</p>
提出書類	印刷した提出用の申告書や付表など上記の添付書類											
提出先	住所地の所轄の税務署 <input type="checkbox"/> 医療の医療費全額返還											
提出期間	令和3年2月16日(火) から 令和3年3月15日(月) ただし添付申告書は令和3年1月から提出可能											
提出方法	下記のいずれかの方法で提出してください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>郵便又は簡便書で送付（送料は各人の負担になります。）  <input type="checkbox"/> 伝書便とは</li> <li>税務署の受付に持参</li> <li>税務署の税関外取寄箱へ投函</li> </ul>											
控用の申告書に 取受日付印が必要 な方	控用の申告書を、提出用の申告書と一緒に提出してください。 税務署の受付に持参しない場合は、返信用封筒に所管課の印字を貼って一緒に提出してください。											
54	<p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 寄付金の振込について          寄付金の振込口座は、申告された方の本人名義に限ります（法人、事務所などの名称（屋号）が含まれる場合や          名義が振替の専念は振込みできない場合があります。）。          なお、一部インターネット専用銀行については、寄付金の振込みができませんので、振込みの可否について、あらか          じめご利用の金融機関にご確認ください。</li> <li>● 税務職員を使った「振り込み封筒」などにご注意ください。  <input type="checkbox"/> 「振り込み封筒」にご注意ください。  <input type="checkbox"/> 必ず税務職員などにご注意ください。</li> </ul> <hr/> <p>アンケートのお願い</p> <p>このサイトの改善のため、アンケートにご協力ください。  <b>アンケートの回答は任意です。</b></p> <p style="text-align: center;"><input type="button" value="アンケートに回答する"/></p> <hr/> <p>他の申告書等を作成する方 へのご案内</p> <p>住所・氏名等の情報を引き継いで医療費や給与所得などの申告書等や他の年分の申告書を作成することができます。    作らない方は「終了する」ボタンを押してください。</p> <p style="text-align: center;"><input type="button" value="他の申告書等を作成する"/></p> <hr/> <p style="text-align: center;"> <input type="button" value="前に戻る"/> <input style="border: 2px solid red;" type="button" value="終了する"/> </p>	<p style="text-align: center;"><input style="background-color: #f4a460;" type="button" value="終了する"/></p> <p style="text-align: center;">點擊「完成」。</p>										
55	<p>確認</p> <p>終了してもよろしいですか？    ※ 画面内の入力されたデータを全てクリアし、トップ画面に戻ります。    [TA-W700001]</p> <p style="text-align: center;"><input style="border: 2px solid red;" type="button" value="はい"/></p>	<p style="text-align: center;"><input type="button" value="はい"/></p> <p style="text-align: center;">點擊「是」，完成。</p>										

確定申告書中記載事項

令和 年 月 日 令和02年分の所得税及び復興特別所得税の確定申告書B

住所 〒110-0001 東京都千代田区千代田1-1-1

氏名 山田 太郎

生年月日 1990年01月01日

性別 男

職業 会社員

勤務先 株式会社ABC

収入金額等

給与収入	1,398,400
退職給付	0
年金収入	0
雑収入	0
合計	1,398,400

所得金額等

給与所得	1,398,400
雑所得	0
合計	1,398,400

所得から差し引かれる金額

社会保険料控除	93,100
生命保険料控除	0
地震保険料控除	0
新築住宅等の特典	0
扶養控除	0
基礎控除	380,000
合計	93,100

課税所得金額 1,305,300

所得税額 110,800

支払済税金等 110,800

戻付金控除 0

税額 110,800

納付済税金等 110,800

還付金 0

合計 1,063,180

印

住所 氏名 収入金額等 所得金額等 所得から差し引かれる金額 税額 納付済税金等 還付金 合計

令和02年分の所得税及び復興特別所得税の確定申告書B

住所 〒110-0001 東京都千代田区千代田1-1-1

氏名 山田 太郎

生年月日 1990年01月01日

性別 男

職業 会社員

勤務先 株式会社ABC

収入金額等

給与収入	1,398,400
退職給付	0
年金収入	0
雑収入	0
合計	1,398,400

所得金額等

給与所得	1,398,400
雑所得	0
合計	1,398,400

所得から差し引かれる金額

社会保険料控除	93,100
生命保険料控除	0
地震保険料控除	0
新築住宅等の特典	0
扶養控除	0
基礎控除	380,000
合計	93,100

課税所得金額 1,305,300

所得税額 110,800

支払済税金等 110,800

戻付金控除 0

税額 110,800

納付済税金等 110,800

還付金 0

合計 1,063,180

住所 氏名 収入金額等 所得金額等 所得から差し引かれる金額 税額 納付済税金等 還付金 合計

# 添付書類台紙

住所 (又は事業所、事務所、居所など)	住所	フリガナ 氏名	姓名
------------------------	----	------------	----

① の り し ろ

## 本人確認書類 (写)

※ 申告書を提出する際には、毎回、本人確認書類の提示又は写しの添付が必要です。

### ◆ マイナンバーカード (個人番号カード) をお持ちの方

マイナンバーカードの表面及び裏面の写しを貼ってください。

### ◆ マイナンバーカードをお持ちでない方

「Ⅰ 番号確認書類」の写しと「Ⅱ 身元確認書類」の写しをそれぞれ貼ってください。

※ 原本を貼ることのないよう、ご注意ください。

Ⅰ 番号確認書類
《ご本人のマイナンバーを確認できる書類の写し》 ・通知カード (現在の氏名・住所等が記載されている場合に 限ります。) ・住民票の写し又は住民票記載事項証明書 (マイナンバーの記載があるものに限り ます。) などのうちいずれか1つ



Ⅱ 身元確認書類
《記載したマイナンバーの持ち主であることを 確認できる書類の写し》 ・運転免許証 ・パスポート ・在留カード ・公的医療保険の被保険者証 ・身体障害者手帳 などのうちいずれか1つ

- 申告に当たっては、上記及び社会保険料控除、小規模企業共済等掛金控除、生命保険料控除、地震保険料控除、寄附金控除関係書類 (該当するものに限りま  
す。) などを、この台紙にのりづけし申告書と一緒に提出するか、申告書を提出する際に提示してください。
- 上記以外の書類は、この台紙の裏面や適宜の用紙に貼ってください。

令和02年分の所得税及び住民税特別徴収額の確定申告書B

氏名: [ ] 住所: [ ]

収入金額	2,115,560
所得金額	1,398,400
所得控除	93,100
課税所得金額	1,305,300
所得税額	110,850
住民税額	110,850
合計	221,700

国税庁HP (2020.10.23:22:29:37.15)

令和02年分の確定申告書B

控

① 保険料控除等に関する事項 (①~⑩)

② 所得の内訳 (所得税及び住民税特別所得税の源泉徴収税額)

③ 総合課税の課税所得、一時所得に関する事項 (⑪)

④ 配偶者や親族に関する事項 (⑫~⑭)

⑤ 事業専従者に関する事項 (⑮)

⑥ 住民税・事業税に関する事項

第二表 (この用紙は控除用です。)

提出書類等のご案内 (この紙は提出不要です)

補充記入・押印

以下の添付書類を準備してください。

提出書類

提出先

提出期間

提出方法

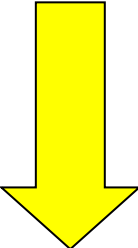
送付金の振込について

国税庁HP (2020.10.23:22:29:37.15)

这三張為留底，請勿提交。  
這些不是證明書。

# 確定申告書和附件的收件人

申告書 & 居住方式等的確認 & 附件



装入信封

## 確定申告書和附件的收件人

確定申告書和附件請提交給主管稅務局。

主管稅務局的地址參見國稅廳網站。

(<https://www.nta.go.jp/about/organization/access/map.htm#map>)

